

大阪スマートシティ戦略策定に向けた有識者懇話会について（概要）

【内 容】

- ①出席者紹介
- ②大阪スマートシティ戦略「次世代型スマートシティ OSAKA」（案）について
- ③パブリックコメント実施状況等

【日 時】

- ・ 3月13日（金曜日）14時00分～14時40分

【形 式】

オンライン（Teams 会議）

【出席者】

- ・ 戦略推進室長
- ・ 戦略企画課参事 他

【資 料】

- ・ 出席者名簿
- ・ 大阪スマートシティ戦略「次世代型スマートシティ OSAKA」（案）
- ・ パブリックコメント実施状況等

【議 事】

- ・ 概要は次ページのとおり

○開会

○出席者紹介

○議題について

(事務局から戦略案及びパブリックコメント実施状況等について説明)

(有識者からのご意見等) ※五十音順

●下條様ご発言要旨

- ・ ORDEN はいわば「情報の道」でさまざまな情報が流れ、AI エージェントもその「車」の一つ。
- ・ 今後はデータの品質保証やクレンジングなどについても考える必要がある。
- ・ パブリックコメントで GX に言及するものがあったが、GX の最適解を見つけ、都市レジリエンスを支えるために ORDEN やデジタルインフラを活かすとよい。
- ・ ORDEN など大学と連携した取組があったかと思う。そういった取組について記載することで、パブリックコメントで提出のあった意見にも応えられると思う。

●前田様ご発言要旨

- ・ 前回の意見聴取の際に、「今までとどう違うか」を全面的に出したほうがよいと意見したが、副首都構想との関係（特に平時のこと）が加わり、非常にわかりやすくなった。
- ・ 住民目線で何ができるようになるかと聴かれ、3点挙げるなら何が挙がるか。
- ・ 事務局より説明のあったように、AI エージェントなどを取り入れることで、何が出来るようになったかを具体的に示していただけるとわかりやすい。技術と具体的効果を強調し目立たせるとよい。

●森様ご発言要旨

- ・ まとまってきている印象。
- ・ データ連携基盤が基本と思うが、新しい取組である AI エージェントとデータ連携基盤とが別々に記載されている印象を受けた。AI エージェントは判断にデータが必要。ORDEN のデータを AI エージェントで活用するなど、連動した書き方ができるとよい。
- ・ ORDEN のオープンデータカタログは、現在人間が見るものだが、これからは AI がデータを見る世界になると思う。AI 向けにデータを整備している自治体の事例は聞いたことがないため、府が取り組むと先進的でよいのではないか。

(事務局より今後のスケジュールなどについて説明)

○閉会

以上